

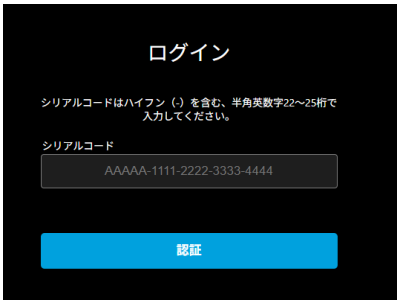
**ポケトーク for スクール
マニュアル**
学校・教育機関向け運用ガイド

1. ご利用開始までの流れ

1. シリアルコードを用いたログインを行う
2. 入力ソースとして『マイクに入る音を通訳』または『PC/ブラウザの音を通訳』を選択する
3. 翻訳画面を QR コードまたは URL で共有する
4. 必要に応じて共有を一時停止し、QR コード共有/URL 共有を切り替える場合は共有を終了する

※ LGWAN 環境では動作しませんのでご注意ください

2. シリアルログイン

アクセス先 https://live.pocketalk.com/serial  シリアルログイン用 QR コード - 同封または別送されたシリアルコードを入力し、画面の案内に沿ってログインしてください。 - 通常利用時のコードは『HNZVU』、トライアル利用時のコードは『RBRCC』から始まります。 - ID・パスワードを作成して運用する場合は、以下 URL よりアクセスしてください。 https://live.pocketalk.com/home	 シリアルコード入力画面
--	---

3. 初回設定時の確認事項

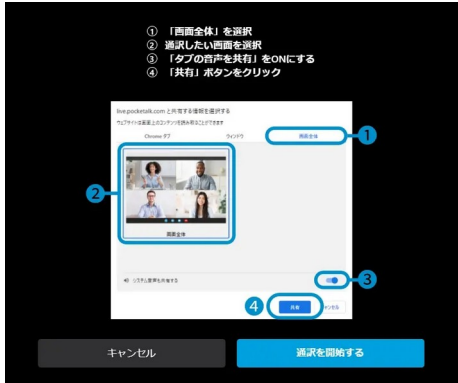
確認項目	内容
マイク権限	ブラウザで求められた場合は『許可』を選択してください。
利用端末	PC、タブレット等で利用可能です。学内標準端末のブラウザ制限も事前にご確認ください。
共有方法	QR コード共有に加え、URL 共有もあわせて案内すると運用が安定します。
無線マイク接続	無線マイク（BOYA/NB200）の接続方法については、別紙マニュアルをご参照ください。

4. 入力ソースの選択

4-1. 『マイクに入る音を通訳』と『PC/ブラウザの音を通訳』の違い

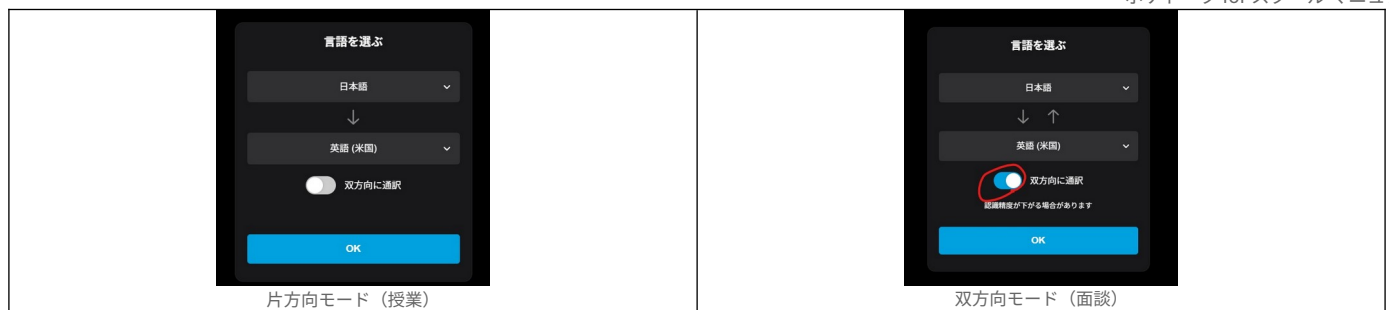
- 通常の授業運用では、教員の発話や教室内マイク音声を翻訳する『マイクに入る音を通訳』を選択します。
- 動画教材、オンライン会議、PC で再生する音声教材等を翻訳したい場合は『PC の音を通訳』または『ブラウザの音を通訳』を選択します。
- 画面表示は利用環境により『PC の音を通訳』または『ブラウザの音を通訳』と表示されます。

項目	マイクに入る音を通訳	PC/ブラウザの音を通訳
主な用途	教員の口頭説明、対面授業、教室内でのご案内	動画教材、PC 上の音声教材、オンライン会議、ブラウザ再生音声
入力元	接続したマイクから入力される音声	PC またはブラウザで再生されるシステム音声
設定の要点	上側（翻訳元）を『日本語』、下側（翻訳先）を受講者に提示したい言語に設定	対象画面の共有と音声共有を有効化して開始

 入力ソース選択画面（Windows/Mac） Windows/Mac の場合 ※ タブレットやスマートフォンでは「マイクに入る音を通訳」のみ選択可能です。	 PC/ブラウザ音声の共有設定画面
---	--

4-2. 片方向モード（授業等）と双方向モード（面談等）の切り替え

- 『双方向に通訳』をオフにした状態が片方向モードです。授業、講義、説明中心の運用では、片方向モードの利用を推奨します。
- 『双方向に通訳』をオンにすると双方向モードとなり、面談、保護者会、個別相談等の相互会話を伴う場面で使用できます。
- 双方向モードは翻訳精度が下がる場合があるため、授業用途では片方向モードの利用を推奨します。



片方向モード（授業）

双方向モード（面談）

※ 双方向モードは翻訳精度が下がる場合があります。

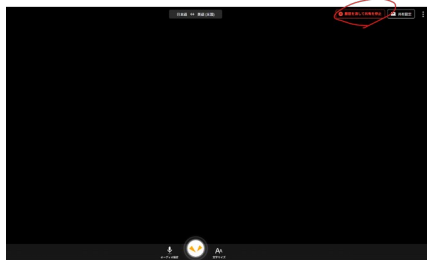
5. 共有方法

共有方法	操作内容
QR コード 共有	右上メニューの『共有を開始』を押し、表示された QR コードを受講者に読み取ってもらいます。
URL 共有	『共有を開始』後に表示される共有 URL をコピーし、Google Classroom 等の LMS（Learning Management System / 学習管理システム）、メール等へ掲出します。

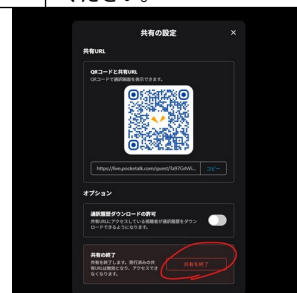
『共有を一時停止』と『共有を終了』の違い

- 必要に応じて共有を一時停止し、QR コード共有/URL 共有を切り替える場合は共有を終了します。

操作	使う場面	運用上のポイント
共有を一時停止	授業が終わったときや、一時的に共有を止めたいとき	一時的に表示を止める運用に適しています。授業の区切りや休止時に利用してください。
共有を終了	新しい QR コード／URL に切り替えたいとき	実行後は従前の QR コードおよび URL が無効になります。 再開時は新しい共有情報を案内してください。



共有を一時停止



共有を終了

6. フィルタリング解除のお願い

- 学内ネットワークや端末管理の設定により画面が開けない場合は、ICT 担当部門または情報システム部門にて、以下ドメインの通信許可設定をご確認ください。

許可対象ドメイン	許可対象ドメイン	許可対象ドメイン
pt-v.com	firebase.googleapis.com	identitytoolkit.googleapis.com
securetoken.googleapis.com	www.gstatic.com	pocketalk-handsfree.firebaseio.com
pocketalk-handsfree-pro.firebaseio.com	www.googleapis.com	firestore.googleapis.com
pay.pocketalk.com	account.pocketalkcenter.com	www.pocketalkcenter.com
live.pocketalk.com	auth.pocketalk.com	auth-page.pocketalk.com

7. 学校・大学等での運用上の留意点

- 受講者数が多い講義では、QR コード共有に加え、LMS 上で URL を案内しておく運用が安定します。
- 講義室ごとに通信環境が異なる場合は、利用教室の代表端末で事前確認を行ってください。
- 『PC/ブラウザの音を通訳』を利用する場合は、教材再生前に画面共有と音声共有の設定を確認してください。

8. カスタマーサポート窓口

窓口名	ポケットーク for スクール サポート窓口
電話	03-6842-0716
受付時間	月曜日～金曜日 10:00～17:00
Web フォーム	https://support.sourcenext.com/fa/support/web/form257.html
参考	https://manual.pocketalk.com/sentio/qr/jp/index.html#!/01

※ 画面名称や表示は、ご利用環境およびアップデートにより一部異なる場合があります。